香川県立善通寺第一高等学校 普通科〔全日制課程〕

1　学校基本情報

設置学科・コース	普通科・普通科 （デザイン科　併設）	全校生徒数	539名 （普通科 450 デザイン科 89）
住所／電話	〒765-0013　香川県善通寺市文京町１丁目１番５号　／　　電話 0877-62-1456		

2　スクール・ミッション（各校の存在意義や期待される社会的役割）

校訓「真・善・美」にもとづき、主体性・思考力・表現力・復元力を育成することで、生徒一人ひとりの個性を伸ばし、将来の自己の果たすべき使命を自覚して、社会の発展と文化の創造に貢献できる人材の育成を図る。

3　スクール・ポリシー（生徒育成方針、教育課程編成・実施方針、生徒募集方針）

〇このような生徒を求めています。（アドミッション・ポリシー）

大学等への進学をめざし、積極的に学習に取り組む意欲のある人。また、特別活動等に継続的に取り組む意欲のある人。

〇このような学びを行います。（カリキュラム・ポリシー）

①　思考力の基礎となる読解力を育成し、主体的な学びの姿勢の確立を目指す。
②　課題解決力とプレゼンテーション力を育成し、探究学習を中心とした学びの充実。
③　社会に発信できる表現力・復元力を育成し、進路実現に向けての学びを充実。

〇卒業までにこのような生徒を育てます。（グラデュエーション・ポリシー）

「思考力」「表現力」を主体的に磨きつづけ、多様性社会において、他者と協働できる人材。

4　学校の特徴

〇特徴的な授業や取組み

・少人数授業、習熟度別授業を実施することで、確かな学力を育成。
・適性や興味・関心、希望進路に対応した科目の選択。
・文理クラスを設け、授業に加え課外や課題の充実により国公立大学への進学を実現。
・「課題探究活動」において、大学（香川大学、四国学院大学等）や行政（香川県、善通寺市）、企業との連携を通して、自ら考え、主体的に行動できる力を育成。

〇特色ある学校行事

学校全行事：北海道スキー研修旅行（修学旅行）、生徒会行事（体育祭･文化祭等）、生徒教養講座等
地域との交流：善通寺市との連携、善通寺支援学校との交流、外部研修行事への参加

〇活躍が顕著な部活動

山岳部、陸上競技部（四国大会、全国総体出場）　陶芸部（香川県下で唯一）
管弦楽部、美術部、写真部、文芸部（全国高等学校総合文化祭出場・出品）
漫画研究部（令和２年度　まんが甲子園オンライン「審査員個人賞」受賞
第１回ＨＡＣ２０２０〈全国高校生自主制作アニメーションコンペ〉審査員賞受賞）

〇進路状況（令和７年３月卒業生の合格実績値〔過年度の卒業生を含まない〕）

大　学		専門学校	就　職	
国公立	私　立		香川県内	香川県外
２７ （普 26、デ 1）	２１６（内短大７） 普 200 名(内短大 6)デ 16(内短大 1)	２４ （普 18、デ 6）	２ （普 2、デ 0）	１ （普 1、デ 0）

＜進路の特徴＞

ほとんどの生徒が４年制大学への進学を希望しており、その大多数が国公立大学への進学を目指して、日々の学習に取り組んでいる。２年からは、通常の文系、理系クラスの他、国公立大学進学を強く希望する生徒対象のクラスを設置しており、生徒一人ひとりの志望に応じて、きめ細やかな指導が行われている。主な進学先は、香川大学、愛媛大学等の国公立大学、岡山県や京阪神の私立大学、医療系の専門学校である。

＜香川県立善通寺第一高等学校　普通科＞

校訓「真・善・美」にもとづき、生徒一人ひとりの個性を伸ばし、将来の自己の果たすべき使命を自覚して、社会の発展と文化の創造に貢献できる人材の育成を図る

↑

主体性・思考力・表現力・復元力を育成する

＜求める生徒像＞

学習や特別活動等に積極的、継続的に取り組む意欲のある人

【1 年】

＜思考力の基礎となる、**読解力**の育成＞

＜**主体的な学びの姿勢**の確立＞

・カリキュラムマップのもと、教科横断的な視点で学ぶ
・教科書を中心に全教科で「読解力」を鍛える
・ICT を活用した反転学習により「主体的」な学習につなげる

自ら考える

・各教科の学習と社会とのつながりを意識し、「読解」を通してより広い分野への理解を深め、進んで学習する意欲を高める

【2 年】

＜**課題解決力**と プレゼンテーション力の育成＞

＜「探究学習」を中心とした学びの充実＞

・「探究学習」においてチームで「地域課題」の解決に取り組む
・各教科の学習において探究的視点や SDGsの視点を入れる
・ICT を活用した情報収集とプレゼンの機会を増やす

自ら考える

・「探究学習」や各教科での授業を通して、具体的な課題から「デザイン思考」を深め、他者と協働しながら、多角的に物事を考える視点を養う

【3 年】

＜社会に発信できる **表現力・復元力**の育成＞

＜進路実現への学びの充実＞

・言葉への感度を高め、積極的に文章表現を行う
・進路実現に向けて、自分の考えや目標をわかりやすく伝える工夫をする
・社会的な課題について、情報を統合し、分析し、発信する

自ら考える

・表現への意識を高め、「論理的思考力」や「表現力」を鍛えるとともに、自分の問題意識や「志」を、進路実現に結びつける

＜めざす生徒像＞

「思考力」「表現力」を主体的に磨きつづけ、多様性社会において、他者と協働できる人材となる

香川県立善通寺第一高等学校 工業科〔全日制課程〕

1　学校基本情報

設置学科・コース	工業科・デザイン科 （普通科　併設）	全校生徒数	539名 （デザイン科 89 普通科 450）
住所／電話	〒765-0013　香川県善通寺市文京町１丁目１番５号　／　電話 0877-62-1456		

2　スクール・ミッション（各校の存在意義や期待される社会的役割）

校訓「真・善・美」にもとづき、主体性・思考力・表現力・復元力を育成することで、生徒一人ひとりの個性を伸ばし、将来の自己の果たすべき使命を自覚して、社会の発展と文化の創造に貢献できる人材の育成を図る。

3　スクール・ポリシー（生徒育成方針、教育課程編成・実施方針、生徒募集方針）

〇このような生徒を求めています。（アドミッション・ポリシー）

学習活動に積極的に取り組み、デザインや美術の領域に興味・関心を持つとともに、「美術」の適性が見られ、入学後、大学等への進学の意識を持ち、デザインや美術等の学習に積極的に取り組む意欲のある人。

〇このような学びを行います。（カリキュラム・ポリシー）

①デザイン･美術･工芸の総合的な課題制作のなか、多くの表現材料の体験を通して、造形基礎力を培う。
②異分野を横断的に結ぶデザインの機能を学び､職業人としての意識を培い､普通教科の学習意欲を高める。
③地域や社会と連携した学びを通し、デザインを企画実行する発想や考え方を培い、協働する力を高める。

〇卒業までにこのような生徒を育てます。（グラデュエーション・ポリシー）

①デザインの機能であるところの､「関係づける力」と「調整する力」を身につけた人材。
②「主体性」「思考力」「表現力」「復元力」を持ち、多様性社会において、他者と協働できる人材。

4　学校の特徴

〇特徴的な授業や取組み

デザイン科授業…①デザイン・美術・工芸の総合的な学び
②充実した設備を活用したディジタルメディアの学び
③進路希望に対応した２種類のコース選択制と普通科併置を活かした普通教科指導

デザイン科「課題研究」における地域連携の取組と実績
- 令和６年度　特撮技法を活用した映像表現（第４９回全国高等学校総合文化祭　かがわ総文祭 2025 美術・工芸部門オープニングムービー）
- 令和５年度　讃岐うどんをモチーフとしたオブジェと絵本製作
- 令和４年度　地域活性を目的としたアニメーション制作

〇特色ある学校行事

デザイン科独自の行事：デザイン科作品展、デザイン科県外研修、大学訪問研修等
学校全体の行事：北海道スキー研修旅行（修学旅行）、生徒会行事（体育祭･文化祭等）、生徒教養講座等

〇活躍が顕著な部活動

山岳部、陸上競技部（四国大会、全国総体出場）　陶芸部（香川県下で唯一）
管弦楽部、美術部、写真部、文芸部（全国高等学校総合文化祭出場・出品）
漫画研究部（令和２年度　まんが甲子園オンライン「審査員個人賞」受賞
第１回ＨＡＣ２０２０〈全国高校生自主制作アニメーションコンペ〉審査員賞受賞）

〇進路状況（令和７年３月卒業生の合格実績値〔過年度の卒業生を含まない〕）

大　学		専門学校	就　職	
国公立	私　立		香川県内	香川県外
２７ （デ 1、普 26）	２１６（内短大７） デ 16(内短大 1)普 200 名(内短大 6)	２４ （デ 6、普 18）	２ （デ 0、普 2）	１ （デ 0、普 1）

＜進路の特徴＞デザインや美術・造形についてより専門的に学びたいと進学を希望する者が多い。油画・日本画・彫刻等の美術系学部の進学や、グラフィック・イラスト・建築環境・プロダクト等のデザイン系等の進学があり、進学先卒業後、トヨタ自動車、任天堂、スクエアエニックスといった企業をはじめ、大学・専門学校職員、デザイナー等多分野での活躍者を輩出している。

＜香川県立善通寺第一高等学校　デザイン科＞

校訓「真・善・美」にもとづき、生徒一人ひとりの個性を伸ばし、将来の自己の果たすべき使命を自覚して、社会の発展と文化の創造に貢献できる人材の育成を図る

↑

主体性・思考力・表現力・復元力を育成する

＜求める生徒像＞

デザインや美術への興味・関心と適性、学習への意欲が高い人

【1年】

＜デザイン・美術・工芸分野の基礎となる、**造形力**の育成＞

＜普通科目の学びの充実＞

・平面構成、立体構成、油彩画、CG基礎、陶芸、木工、レザークラフト、表現素材・表現技術について幅広く学ぶ

自ら考える

・デザインのプロセスとして「問題発見」・「問題解決」が重要であることを理解し、広い分野への知識意欲を養う

【2年】

＜プレゼンテーション能力と**多視点的思考**の育成＞

＜普通科目の学びの充実＞

・素描技術を向上させ、構成についての意識を高める
・デザインの伝達機能の学びを通し、ことばへの意識を高める

自ら考える

・作品の表現を通して造形思考を深め、違いを尊重する意義を見出し、多角的に物事を考える視点を養う

【3年】

＜人と関わるデザインの取組を通した、**表現力・復元力**の育成＞

＜進路実現への学びの充実＞

・「課題研究」の授業を通して地域の人と関わり、グループで協力しながらデザイン活動に取り組む
・研究成果をより効果的に人に伝える工夫をする

自ら考える

・素材の力やことばの力を用いた表現を通し、価値観の多様性への意識を高め、他者と協働する力を養う

＜めざす生徒像＞

「関係づける力」と「調整する力」を身につけ、多様性社会において、他者と協働できる人材となる